



Sabae Rotary Club

R I 第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

RI第2650地区のスローガン

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」その為に...
会長 田村 康夫

第2787回
1/20(金)

1月第3例会
点鐘:12:30

テーマ 「原子力が未だに国民の支持が得られない理由」
卓話 福井大学大学院 客員教授
神原 安英 様

第2788回
1/27(金)

1月第4例会
点鐘:12:30

テーマ 「エンタメによる地域の活性化」
～机上の議論から実践へ～
卓話 ㈱ショーケース 代表取締役
武田 将一朗 様

第2789回
2/3(金)

2月第1例会
点鐘:12:30

テーマ 「次世代の継承」(予定)
卓話 エステティックサロン T's Kiss 代表
祖父江 利光 様

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率82.3%

1/20(金)
第2787回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

開 会 点 鐘
四 っ の テ ス ト
ロ - タ リ - ソ ン グ
好意と友情の握手タイム
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

馴染めない制度だと私は思う。

さて、福井県では1～3月が1年を通して一番車が売れる時期だが、希望ナンバー制度を利用される人が増えている。この制度は平成11年5月からスタートしていて、全国で33%の人が利用している。全国トップは約39.5%の近畿運輸局管内で、北信越館内は約22.5%の人が利用している。希望ナンバーは3や7のぞろ目、1122(良い夫婦)、2525(ニコニコ)などのゴロの良い数字人気が高く、富士山のお膝元では標高にちなんで3776が人気だそうだ。ちなみに人気NO1は、1だそうだ。皆さんも車の買い替え時期には費用も余りかからないので、一度ご検討されては如何か、楽しみが一つ増えるかもしれない。

頼があったので、当クラブとしては青少年奉仕委員会に担当していただき例年通り協力させていただくことにした。なお、協力内容は例年通り「いなわら」での工作体験の補助。ご参加依頼と内容については、先日17日にメール・ファックスで皆様に案内しているので、ご確認いただき、ぜひ多くの会員の皆様のご参加をよろしく願います。

続いて、2月10日(金)例会の卓話会場と時間変更についてご案内する。2月10日の卓話は鯖江警察署において施設見学とお話を聞かせていただくことになった。例会セレモニー・食事は通常通り鯖江商工会議所3階にて行い、食事後に各自、自家用車、乗り合わせなどで鯖江警察署に移動していただく。当日は移動のこともあり卓話終了は13時45分となる。本日例会後に、ファックスとメールで詳細な案内を皆様にお届けするので、ご確認いただきお間違のないようお願いする。

2月17日(金)の例会は国際奉仕と青少年奉仕、またアクトメンバーも参加しての合同事業での「国際交流座談会」を行う。当日は時間を午後6時30分からとして夜間例会となる。会場はこの商工会議所4階大ホール。内容等詳細は近日中にご案内するが、ご予定をよろしく願います。

会長の時間



大島 恒彦 副会長

会長お休みのため、私が変わって会長の時間を務める。
トランプ氏が日本

時間 21日未明に第45代アメリカ大統領に就任されるが、支持率40%しか無く歴代大統領の中で一番低いそうだ。こんなに低い支持率でだいとうりようになれる選挙制度でよいものか疑問だ。日本では

幹事報告



梶山 明朗 幹事

毎年恒例の「こどもエコクラブ活動交流会」が、今年も鯖江市環境教育支援センター主管で2月4日(土)

9時から12時までの予定で嚮陽会館にて開催される。今年も主催者より事業協力依

福井県内RC例会日

無印:12:30-開始

K:18:30-開始

L:19:00-開始

月曜日	福井東RC(AOSSA)	若狭RC(わかやまね7-12月分地くみ屋)	敦賀RC(福井銀行敦賀支店)	金曜日	福井あじさいRC(あじさいクラブ)
火曜日	福井南RC(福井織協ビル)	水曜日	福井北RC(サ・クラスタ777)	木曜日	福井RC(エアーズホテル福井)
	K 福井エニクスRC(サ・クラスタ777)		K 丸岡RC(丸岡城のまちまじろイセカ)		福井西RC(パ・ド・グリーンホテル)
	勝山RC(勝山市民活動センター)		大野RC(大野商工会議所会館)		三国RC(三国観光ホテル)
	武生RC(武生商工会館)		鯖江北RC(神明苑)		武生府中RC(越前たけふ農協会館)
					L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)

プログラム 卓話
榑原安英様

テーマ

「原子力が未だに国民の支持が得られない理由」



卓話者紹介
孝久 治宏 プログラム委員長

本日のお客様は、福井大学大学院 客員教授 工学博士 榑原安英様。「原子力が未だに国民の支持が得られない理由」というテーマでお話しいただく。榑原

氏は、昭和25年愛知県半田市で生まれ、広島大学工学部を卒業され、東京大学工学博士。昭和54年から動力炉核燃料開発事業団に入社、平成16年から福井大学大学院 原子力・エネルギー安全工学専攻 客員教授をされている。平成23年に日本原子力研究開発機構を退職された後、高速増殖炉もんじゅの構造・設計・原子力プラントシステムの安全性構造、軽水炉の安全効果表の研究をされている。

昨年「はし和文化研究会」の花山会長に「箸の国日本」というテーマで卓話をいただいた。榑原さんは「はし和文化研究会」の事務局長を務められている。



榑原安英様

1945年、戦後これから頑張っていくぞという時代だが、当時の石油の値段は、1バレル2・3ドルの時代だった。1974年に第1次オイルショックが起き、1980年の第2次オイルショックや、世界大戦などの影響で、さらに高騰し、輸入に頼っている我が国は、石油に依存しない体制、新エネルギーを考えることを始めた。1985年頃にベストミックス（一つの資源に偏らず、原子力・太陽光・風力・水力・火力等いろんな資源を利用する）という考え方を知った。日本には化石燃料（石油・石炭・天然ガス）があまり無いため、原子力開発を本格的に始めた。天然鉱石に含まれるウラン235は、1%弱程度しか含まれておらず、ウラン濃縮作業が必要となる。濃縮工場で3~4%へ高め、軽水炉で核分裂を行い、発生する熱を使って水を沸騰させ、その蒸気でタービンを回し発電機で発電させ、発電を行っている。高速増殖原型炉「もんじゅ」では、多くのウラン鉱に含まれている核分裂しないウラン238は、中性子を吸収してプルトニウム239に代わる性質がある。そこで、核分裂で飛び出した中性子1個を連鎖反応に使い、もう1個をウラン239に吸収させれば、プルトニウムが燃えるかたわらでウラン239から新しくプルトニウムが生まれてくることになる。

最近のアンケート調査（日経新聞社 2016.2.29付）によると原子力発電所については「再稼働を進めるべきだ」が昨年10月下旬の調査より3ポイント低下し26%。



「再稼働を進めるべきでない」は4ポイント上がって60%だった。内閣支持層では再稼働を「進めるべきだ」が42%、「進めるべきでない」が46%。不支持層では「進めるべきだ」が12%で「進めるべきでない」が79%だった。機会があるごとに、「なぜ、反対なのか？」と聞いても「嫌いだから」とか「怖いから」などと感情的な答しか返ってこない場合が多い。「嫌い」「怖い」の元は、安全性についての不信感、不安感であろうと推測される。その中身は、

1. 原子力(核物質)を扱う施設なので危ない
 - ①核反応制御(大きなエネルギーを扱っている)することが人類では無理なのでは
 - ②地震が多い日本では原発を安全に使えないのでは?
 - ③働いている人を信用できない、人為的なミスもあり事故は必ず起こりうる
 - ④安全性が確保されていないような気がする
 - ⑤一度、事故が起きると広い範囲に影響を及ぼし、長時間被害を受ける
 2. 放射性物質が漏れ出すと取り返しのつかないことになる
 - ①放射能が怖い、空間的・時間的広い範囲で被害を受け続ける危険がある
 - ②一度、放射能が漏れると孫子の代まで被害を受け続ける
 - ③子供が出来ない、奇形児が生まれる可能性が高くなる
 - ④解らない内にやる気がなくなり、体がだるくなり、最後は癌で死ぬ
 3. 福島第一原子力発電所の事故が怖がる事例となった
 - ①事故原因がまだ特定されていない、それでも安全だと言えるか
 - ②未だに、汚染水を垂れ流している
 - ③廃炉に13.3兆円(廃炉2兆円、除染5兆円、賠償6兆円)かかるといわれている、誰が払う
 4. 高レベル放射性廃棄物の処分が未だにできていない
 5. 原子力が無くても日本はエネルギーが足りていて、これから再生可能エネルギーをやっていけば大丈夫ではないか
- リスク回避、安全確保など、科学・技術的な議論が出来るようになれば、我々が置かれている環境の中に、生命を脅かす事象が如何に多く存在し、日常的にそれをどう捉えているか、正しい情報と冷静な判断力をもってこの問題を解決して戴きたい。反対意見を整理して、誤解されることを怖れることなく、判りやすさを重視して解説を試みる。最後に、少しでも居心地のよい社会を目指して、原子力技術開発がそのお役に立てればと願っている。 以上



ロータリーソング



「4つのテスト」

桑原重之
 副ソングリーダー

好意と友情の握手タイム



委員会報告



深見 泰和

親睦委員長

「陶芸同好会」第1回目(1月22日)の陶芸教室に、現在

15・6名の申し込みを承っている。20人程予約しているため、若干数に余裕があるので、今からでも結構なので、お申込みいただきたい。当日だが、駐車スペースはたくさんある。陶芸会館の中を通過いただく事になるが、参加者にはご案内をする。

ここにBOX報告

帰山 明朗 榑原先生の卓話を楽しみに
 窪田 健一 "
 齋藤多久馬 "
 牧野 友美 原発のお話聞きたいのですが用事のため早退します。ごめんなさい

小計 ¥ 8,000
 累計 ¥ 770,000